

津市民歌「このまちが好きさ」

作詞・作曲／村田幸一 補作詞／津市民歌を考える懇話会

♩=106

intro F

Gm Bb C7 F

(1) そし てぼくはおとなになっ て この まちにもどってきた

C Gm Bb C7 F

よ かい さつをぬ けると なつかしいに おいがし た

F

せか いいちみじかいなまえ の この えきのまわり
たらしい みなとに は ひこ うじょうへとむかうふ

C Gm Bb C7 F

は むか し とはずいぶんかわって し まった け ど
ね さん ばしをあるくと みらいへのゆ めがふ く らむ

Bb Bbm F

しょうてんが い の アーケード から フェニックス どおり
ふ き わたる か ぜ がつなぐ まつりの にぎわい

D7 Gm GmM7 Gm7

へに たくさんの おもいで と えがおが あふれて
たくさんの ふれあい と えがおが あふれて

C7 F

る このまち でうま れ このまち でそだっ
このまち にであ い このまち でくら

Gm Bb Gm7 C7 F 1. C7

たす やっぱりぼ くは このまちがす き さ (2)あ

2. C7 (間奏) F

C Gm Bb C7 F

Bb Bbm F

いつの ひに も あ たたかく つつんでく れ

D7 Gm GmM7 Gm7

る このふるさと み んなの や さしさがす き

C7 F

さ このまち にであ い このまち でくら

Gm Bb Gm7 C7 F D7

す やっぱりぼ くは このまちがす き さ

Bb Gm7 C7 F (後奏)

やっぱりぼ くは このまちが す き さ

Gm Bb C7

F

津市民歌「このまちが^す好きさ」

作詞・作曲 村田 幸一

補作詞 津市民歌を考える懇話会

(1)

そして^{ぼく}僕は^{おとな}大人になって
このまちに^{もど}戻ってきたよ
^{かいさつ}改札を^ぬ抜けると^{なつ}懐かしい^{にお}匂いがした

^{せかい}世界一^い短い^{なまえ}名前の^{えき}この駅の^{まわ}周りは
^{むかし}昔とは^かずいぶん^か変わってしまったけど

^{しょうてんがい}商店街の^{アーケード}から^{フェニックス}フェニックス^{どお}通りへ
たくさんの^{おも}思い出と^で笑顔が^{えがお}溢れてる^{あふ}

このまちで^う生まれ このまちで^{そだ}育った
やっぱり^{ぼく}僕は このまちが^す好きさ

(2)

^{あた}新しい^{みなと}港には^{ひこうじょう}飛行場へと^む向かう^{ふね}船
^{さんばし}栈橋を^{ある}歩くと^{みらい}未来への^{ゆめ}夢が^{ふくらむ}ふくらむ

^ふ吹きわたる^{かぜ}風が^{まつ}つなぐ^{まつ}祭りの^{にぎわい}にぎわいに
たくさんの^{ふれあい}ふれあいと^{えがお}笑顔が^{あふ}溢れてる

このまちに^で出会い このまちで^く暮らす
やっぱり^{ぼく}僕は このまちが^す好きさ

いつの日にも^{あたた}温かく^{つつ}包んでくれる
この^{ふるさと}故郷 みんなの^{やさ}優しさが^す好きさ

このまちに^で出会い このまちで^く暮らす
やっぱり^{ぼく}僕は このまちが^す好きさ
やっぱり^{ぼく}僕は このまちが^す好きさ